

## 20年度扶桑町小中学校聴講生を募集

聴講生制度をはじめて6年たちました。本年度は10名の聴講生が、扶桑町内の小中学校で子どもたちと机を並べて勉強しております。5年間続けて聴講しておられる方もあります。

聴講生の方々から多くの声をいただいておりますが、紙面の都合により今年度初めて聴講されたお二人の声を紹介します。お読みいただき、ぜひ多くの方々「自分も若さを取り戻してみよう」とチャレンジされることを期待いたします。なお全員の声は、「扶桑町教育委員会ホームページ」に掲載しましたので、ぜひお読みください。  
(<http://www.fuso.ed.jp/>)

### 菊谷さん (扶中・1年生英語)

「19年度扶桑町小中学校聴講生を募集、募集期間2月末日まで」

思い起こせばお正月にこの記事を見てから一生懸命考えました。授業についていけるかしら。理解できるかしら。ついていければ恥ずかしい等々。でも負担、気負い、覚悟、恥ずかしいなどというようなことは考えず、気楽に子どもたちとのふれあいが心身ともに新鮮な刺激となって若返り効果ありとの広報ふそう1月号に励まされ、受講することに決めました。なるほど私の心身の中では、若返り効果を実感しました。テストでは真剣に心を引き締め結果に一喜一憂している自分に気づき、高齢者だからといわず「やればできる人だ」「先生を敬う」「感謝している自分」をあらためて実感し、毎日の生活の中では学生生活中心みたいに若返っています。

先日偶然上空を飛行船が飛んでいるのを見ました。船体書いてある英語が読めました。4月の段階では読めなかったと思います。でも今は先生の指導のおかげでそれが読めました。とってもうれしかったです。船体には、Fly with me.

これからもゆっくと前進してゆきたいと思います。

### 加藤さん (北中・1年生英語・音楽)

思えば4月知人からは、「エライネー」「スゴイネー」の声を背中に中学校へやってまいりました。勉強して知識を得ることは、心を豊かにしてくれて、テレビのクイズ番組に強くなったこと。学習した事柄が即答でき自分だけの満足感。そして何より気に入っているのが、現役の中学生の生徒さんと机を並べ、同じ教科書で授業できること。教室ではそれぞれの生徒さんが、いろいろなことを発言して、おもしろくもあり意外性もあり感心することも多々ありで、物知りでビックリ(学校でのお子さんのこんな様子、お母さん方は知りたいだろうなと思うこともシバシバ)。昔人間の自分の物差しを考え直さなくてはと……。

先日の音楽のコーラスで分からないところを生徒さんに尋ねたら「まだ分からないのー」と。悲観してたら次の日、その子ともう一人の子が私の側へ「分からないことは何でも聞いて」と。帰り際には、満点の笑顔でサヨナラをしてくれて、先生の温かいご指導もありすっかりよい気分で帰路に。中学生らしい素直な気持ち、自分も素直にならなくては。思い出の一日でした。

学校という大きな聖域でもある組織の中で、人間形成されていく一番大事な時期、自分も多くの生徒さんと拘わって向上していけたら。それが一番の課題です。

### 募集要項

◆募集期間 二月末日まで

◆募集方法 次の項目をお書きの上官製はがきで扶桑町大字高雄字天道330「教育委員会 学校教育課」までお出しください。

お申込みの内容により、調整を図り、三月初旬に電話にてご連絡いたします。三月中旬に学校との打ち合わせの機会を作ります。

一学級二名までといたします。

○氏名、年令、住所、電話番号

○希望の学校・学年(学区外もよい)

○勉強したい教科(全教科でもよい)

○勉強したい期間

※ご自分の孫、子の在籍する教室はお避けください。

※継続的な受講(一学期間・一年間)をお願いいたします。

※遠足、運動会なども希望によりご参加いただけます。

※希望により、給食も実費で用意いたします。

※受講料は無料ですが、教科書、教材費など必要経費は、実費をご負担ください。

※児童生徒の教育に支障をきたす行為があった場合には、受講をお断りいたします。

※事故等の保障制度はありませんので、個人の責任において処理いただくようお願いいたします。

※扶桑町外の方も受講できます。

◆不明な点は、教育委員会学校教育課(内線343)までお尋ねください。